

新サービス「JRE POINTステージ」がスタート! ～JRE POINT がますます魅力的に～

10月からJR東日本グループの共通ポイント JRE POINT の新サービスとして、ステージごとに特典が楽しめる「JRE POINTステージ」を開始しました。

JR東日本グループの各事業・サービスを横断的・継続的に利用いただける機会を提供することで、JRE POINTのさらなる魅力向上とJR東日本グループの収益拡大を図ります。

ますます便利でおトクに！ JRE POINTはサービスを拡充させていただきます。

6か月間のご利用状況に応じてステージがアップします!

JRE POINT WEBサイト登録	-	and	VIEW
獲得ポイント	-	300ポイント	3,000ポイント
(内訳) 鉄道カテゴリ	-	-	300ポイント
(内訳) お買い物カテゴリ	-	-	300ポイント
利用ポイント	-	-	1,000ポイント

※ステージ3とプレミアムは、ポイント獲得数のうち一定のポイントを「鉄道カテゴリ」「お買いものカテゴリ」のそれぞれで貯める必要があります。

JRE POINTステージとは

JRE POINTの利用状況に応じて4つのステージを設定し、ステージごとにJR東日本グループならではの様々な特典を用意しています。

JRE POINT WEBサイトへの登録状況と6か月間の利用実績（獲得・利用ポイント）に応じて、次の6か月間のステージが決まります。

JRE POINTステージの特典について

2期以上連続で最上位のプレミアムステージの条件を達成した会員が優先して申し込める、クルーズトレイン「TRAIN SUITE 四季島」の設定や、プレミアム会員への「どこかにビューーン!」をおトクに利用できる機会の提供、期間限定の駅ビル・エキナカポイントアップキャンペーンなど、各ステージにJR東日本グループならではのすてきな特典を用意しています。

*会員が優先して申し込める「TRAIN SUITE 四季島」は、コース・出発日を指定の上で設定します。同時期に運行するコースと同一行程、同一価格となり、初回は2024年度下期以降の特定日（1列車）に優先的に申し込みます。2期以上連続プレミアム会員による申し込み状況によっては、一般のお客さまが利用する場合があります。

4つのステージごとにJR東日本グループならではの素敵な特典をお楽しみいただける新サービス「JRE POINTステージ」。

JRE POINT WEBサイトへの登録状況と6か月間のご利用実績（獲得・利用ポイント）に応じて、次の6か月間のステージが決定します。

ステージ決定スケジュール

ステージは毎年3～8月の利用状況により10～3月のステージを、9～2月の利用状況により4～9月のステージをそれぞれ決定します。6か月間のJRE POINTの登録・利用実績をもとに、次の6か月間のステージを決定します。

そのほか詳細は専用サイトをご覧ください。▶専用サイト <https://www.jrepoint.jp/point/stage/>



JRE POINTステージは、JR東日本グループ全体を通じたお客さまの利用拡大および横断的利用の促進に加え、JRE POINTの魅力向上を図り、会員数の増加やJR東日本グループ全体の収益向上につなげていきます。

「JR東日本グループレポート2023」(統合報告書)の発行



統合報告書とは、企業の多様な情報を一つにまとめたレポートです。

「JR東日本グループレポート(統合報告書)」は、さまざまなステークホルダーに対して、JR東日本グループの中長期的な価値創造のプロセスを説明し、コミュニケーションを図ることを目的として発行しています。2023年度の統合報告書を発行しましたので、そのポイントを紹介します。

JR東日本グループの価値創造

ここでは、JR東日本グループが事業活動によってどのような価値を生み出し、提供しているのかという「価値創造ストーリー」を紹介しています。「信頼」「社員」「ネットワーク」という、JR東日本グループの強みをもとに、各事業の戦略と「融合と連携」によるグループの総合力で価値を提供し、将来に向けてさらなる成長をめざすストーリーを描いています。

トップメッセージでは、深澤社長がJR東日本グループの価値創造や今後めざす姿、変革に向けた重点取組みやESG経営などについて語っています。

また、ガバナンスに関する社外取締役座談会では、富田会長、岩本取締役、小池取締役監査等委員に機関設計変更や内部統制のあり方についてお話いただき、理解が深まる内容となっています。



トップメッセージ

事業戦略、成長の基盤となる戦略

JR東日本グループが事業ポートフォリオを変革し、モビリティと生活ソリューションを「5:5」にするための戦略を明確化するとともに、その取組み例についても掲載しています。セグメントごとに各事業の成長戦略を説明しているほか、成長の基盤となる戦略として人材戦略とDX・知的財産戦略を紹介しています。

特集では、2025年にまちびらきを控えた「TAKANAWA GATEWAY CITY」における価値創造についてのインタビューも掲載しています。



事業戦略

サステナビリティ

JR東日本グループはお客さまの日常生活と広く関わり合いを持ち、地域社会に不可欠な事業を営んでいます。適正な利益を確保しつつ、中長期的な視点で必要な施策を実行していくESG経営を実践し、事業を通じて社会課題の解決に取り組むことで、グループの持続的な成長をめざしています。

そのために、グループ理念やグループ経営ビジョンでめざす姿に向けてJR東日本グループが取組むべき重要な社会課題として、6つのマテリアリティ(重要課題)を特定しました。それぞれについて、目標と具体的な取組みを記載しています。

- 安全安心なインフラを社会のために**
安全を経営のトッププライオリティとし、安全安心な社会インフラを提供します。
- 活力ある社会のために**
すべての人を包摂する便利で快適な質の高いサービスを提供します。地域と協働して活力あるまちをつくります。
- 豊かな地球環境のために**
気候変動による事業影響を念頭に、カーボンニュートラルの実現やエネルギーの安定確保を行います。また資源循環社会の実現をめざした取組みをリードします。
- 新たな技術とサービスを社会のために(イノベーション)**
すべての事業で新技術・DXへ積極的に取り組み、また既存ビジネスの枠組みを超えてチャレンジすることにより、新たなサービスの創出と早期社会実装を実現します。
- すべてのグループ社員が生き生きと活躍するために(エンゲージメント)**
グループ社員一人ひとりが多様性を活かしやりがいをもって能力を発揮できる企業にします。
- 経営の信頼を高めるために**
新たなチャレンジを促進するための変化に強いガバナンス体制を構築するとともに、人権を尊重し、信頼される企業経営を行います。

マテリアリティ

統合報告書は、JR東日本グループの今、そしてこれからを知ることができるツールです。
ぜひ公式ホームページよりご覧ください。 <https://www.jreast.co.jp/eco/pdf/>